

投稿の募集

投稿締切：8月15日

『ICU 比較文化』の投稿原稿を募集いたします。投稿ご希望の方は、下記あてに原稿と原稿データを送りください。

送付先: 181-8585 東京都三鷹市大沢 3-10-2 ICU 大学院比較文化専攻気付
比較文化研究会編集委員会

【注意】

- ・『ICU 比較文化』は審査投稿誌です。審査結果により、改稿をお願いする場合、不掲載となる場合があります。
- ・投稿権を有するのは権利凍結されていない会員です（会費を滞納している方は、全額を清算しないかぎり投稿できません）。
- ・前号巻末掲載の「『ICU 比較文化』編集委員会ガイドライン」「『ICU 比較文化』投稿の要領」を必ずご覧ください。研究論文の字数は 26,000 字 または 12,000 words（研究ノートは最大でその半分）を原則とします。
- ・著作権で保護された画像の使用等、掲載にあたってなんらかの外部許可・手続き等が必要な場合、必要な手続きは執筆者の責任において可能ならば投稿までに、遅くとも刊行予定日の3週間前までになされるものとします。編集委員会より提供すべき情報等（例：刊行部数情報・ゲラ等）がある場合にはご相談ください。
- ・教員推薦による投稿の場合、論文執筆者から推薦者に別紙「講評・推薦フォーム」を手渡してください。教員推薦による投稿は、9月末まで締め切りの延長に応じられる場合があります。ご相談ください。
- ・投稿希望者は、本用紙右ページの投稿申請書に記入の上、お早めに比較文化セミナールームに備えつけの袋にお届けください。
- ・下の書式を参照の上、前号の様式にならい、原稿のデータと同時に「執筆者紹介」のデータを提出してください。
- ・その他、不明点については直接編集委員までお問い合わせください。
- ・Contact: hikaku@icu.ac.jp / p001357i@icu.ac.jp（山口）
0422-33-3101（比較文化院生室）

【執筆者紹介の記載例】

- 氏名・学部卒業以降の学歴・現在の所属
- 【研究分野】3分野まで・計30文字以内（論文の表題ではなく【分野】）
- 以下の【主要業績】のうち合計3件まで（既刊に限る）：
 - 主要著作 ——（必要な場合）編者または共著者1名まで、書名、刊行年
 - 主要論文 —— 論文表題、掲載誌巻号、刊行年
 - 古典テキストまたは古典的研究書の単独訳 —— 原著者名、書名、刊行年

[例]大沢怠太郎 (Osawa, Osataro)

国際基督教大学教養学部人文科学科卒業・エレヴァン大学文理大学院修士課程
修了: 現在、国際基督教大学大学院比較文化研究科博士後期課程に在籍・国立
眠族学博物館共同研究員

【研究分野】 文芸理論、中央アジア研究、書誌学

【主要業績】 飛脚文化を語る会編『わかるアルメニア学』(分担執筆)(2008);
“Self Image ‘on the Air’: Radio Yerevan in Stalin-age Soviet Anecdotes,” *Studia
Armeniana*, 36, 2003

投稿事前申請書

提出日: / /

氏名: _____ 身分: 【教員・OB・D__・M__】

分野（希望する審査教員の専攻）: _____

学外所属先（ICUに在籍しない場合）: _____

住所: 〒 _____

Tel: _____ E-mail: _____

他の連絡手段（コンタクトしやすい携帯電話・帰省先・勤務先・学内連絡先など）: _____

投稿の形式: 【自薦投稿・教員推薦による投稿^{*}・編集委員会の依頼による寄稿】

^{*} 投稿を推薦する教員（推薦の場合のみ記入） _____

（教員推薦は、修士論文、博士候補資格論文など、主に指導過程の副産物を念頭に置いた制度です）

投稿の内容: 【一般研究論文・研究ノート・文献紹介・その他（翻訳・資料紹介等）】

表題（未定の場合は主題）:

・日本語: _____

・英（または独・仏）語: _____

本文執筆言語（要旨の言語）: 【日・英・独・仏（日・英・独・仏）】

文中に用いる上記以外の言語: _____

原稿の分量: _____ 文字 / words

図版・図表などの分量: _____

抜刷（50部: 2500円）の希望: 【希望する・価格により希望する・希望しない】